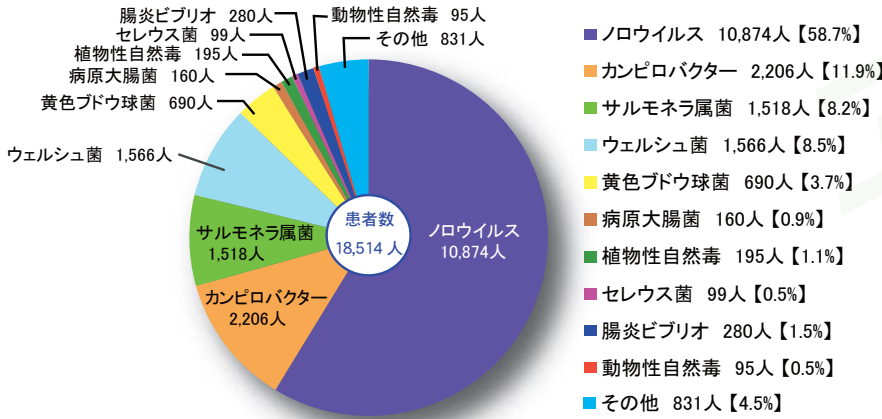


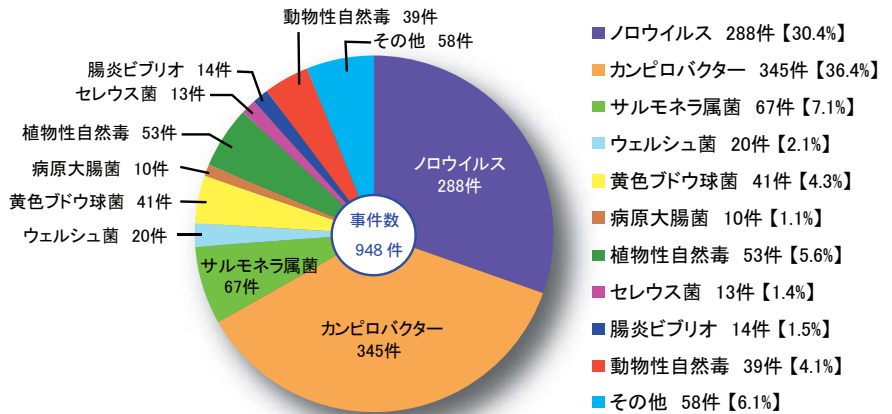
# 食中毒発生状況 平成 21 年統計

平成 21 年度 食中毒病因物質別判明患者数



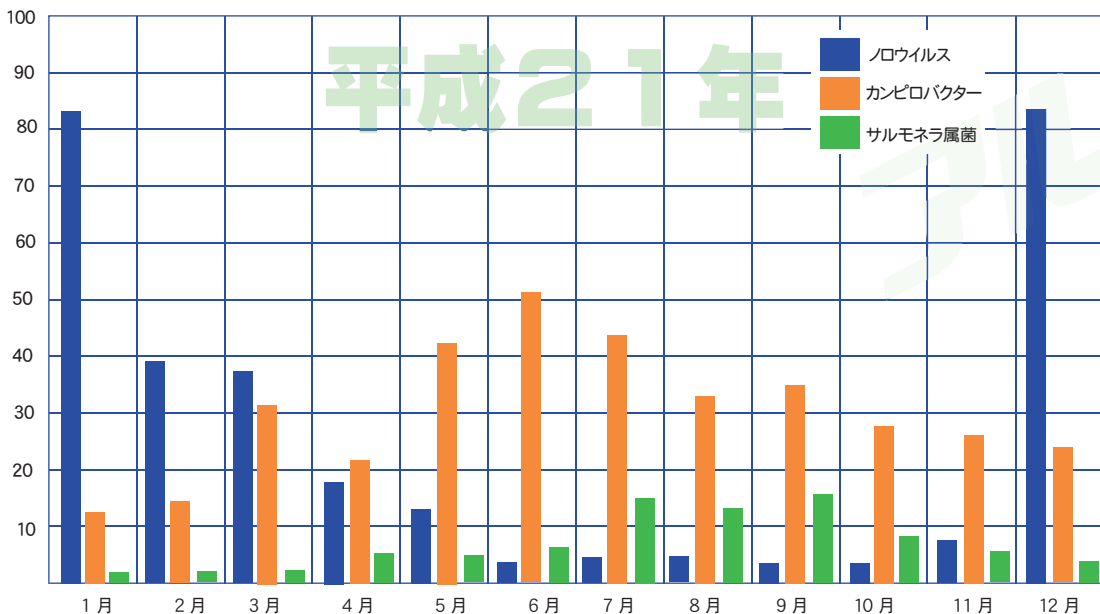
患者数では圧倒的にノロウイルスが多く、次にカンピロバクター、ウェルシュ菌、サルモネラ属菌がそれに続いています。

平成 21 年度 食中毒病因物質別判明事件数



事件数では3年連続カンピロバクターが1番多く、ノロウイルス、サルモネラ属菌の順でおきています。

平成 21 年度上位月別発生状況



ノロウイルスは12月から1月にかけて大幅に増え、カンピロバクターは昨年よりは減少しました。